

Next Stage

ARで世界標準を目指す

アララ 岩井 陽介 CEO



タブレット型パソコン（PC）やスマートフォン（高性能携帯電話）などカメラ付きの情報端末をかざすと、現実の風景に情報や画像が浮き出すかのように見えるAR（拡張現実）の普及が本格化している。祝福メッセージを贈るグリーティングカードや映画などのプロモーション向けにARのプラットフォーム（基盤）を開発したアララ。同社のアプリ「アラアプリ」をダウンロードすれば、タブレットPCやスマートフォンで簡単にARを楽しめる。岩井陽介最高経営責任者（CEO）は、企業のプロモーションにおいて、ARは確実に存在感を増していると語る。

——アララのARの強みは
「従来のARでは、プロモーションやキャンペーンをするためにソフトウェアを開発して画像などのコンテンツとソフトウェアが一体となっていた。それに対し、当社が開発したアラ

リでは、利用する企業はコンテンツを用意して当社のサーバーにアップロードするだけで済むので、開発にかかるコストや時間を大幅にカットできる」

——利用者側のメリットは
「アラアプリを1度ダウンロードすれば、継続的にさまざまなコンテンツを利用できる。アラアプリとともに、端末がARを読み込むトリガーとなるマーク『QRAR』を開発した。これは、当社のサーバーのどこにコ

いわい・ようすけ 関西学院大卒。1989年リクルートコスモス（現コスモスイニシア）入社。その後、リクルートビルマネジメント（現サイマックス）に転籍。96年にインターネットサービス会社のパラダイスウェブを設立し取締役就任。98年サイバードを設立し専務就任。2006年レピカを設立、08年代表取締役CEO就任。10年10月にアララを設立し、現職。45歳。大阪府出身。

ンテンツがあるかを特定するQRコード（2次元コード）と、ARの出現する場所や大きさ、向きを指定するARマーカーを組み合わせたもの。アラアプリを

海外検索エンジンヒットされやすく

■アイレップ、サイト構築支援
アイレップ（東京都渋谷区）は、企業などのウェブサイトが海外市場で対象国の検索エンジンに認識されるように後押しするサービスの提供を開始した。海外事業強化の一環で進出国

ダウンロードした端末をこのQRARにかざすと、ARが出現する仕組みだ」

——ARの普及状況は
「企業がプロモーションを考えるとき、フェイスブックなどのソーシャルメディアとスマートフォンに加え、ARがキーワードとなっているようだ。アラアプリには、ARと一緒に撮影した写真をソーシャルメディアに掲載する機能もあり、3つのキーワードすべてにあてはまる点で注目していただいている」

——一般の利用者がオリジナルのARを作ることができるサービスも開始した
「アララARマーカーというサービス。例えば、このアプリ

で誕生日メッセージを録画し、作成したQRARをグリーティングカードに印刷して送るといった使い方ができる。新しいコミュニケーションのあり方として提案していきたい」

——今後の展望は
「ウェブ系のサービスで日本で世界中で使われているものがなかなか生まれてこない。当社のサービスがARの世界標準となるよう頑張っていくことを使命と考えている。すでにマレーシアやシンガポールなどから問い合わせも多くなっている。アラアプリについては、2012年末までに世界で100万人のダウンロードを目指す」（松田麻希）

・地域の現地語でウェブサイト構築する企業が増えている。しかし、単に現地語サイトを構築しただけでは、現地のヤフーやグーグルなどの検索エンジンにうまく認識されず、検索結果に社名すら表示されないことも少なくない。

アイレップのサービスは、企業名や商品・サービス名などのブランドキーワードが認識され

やすいように工夫して検索結果に表示されるサイトの構築をサポートする。

費用は、各地の検索エンジンに認識されるための設計方法などを詳細にまとめた「グローバルSEOスタートアップガイドライン」の利用と簡易な改善提案の組み合わせで25万円からを想定。また、翻訳が必要な場合は、別途翻訳費用がかかる。

▶本社＝東京都港区南青山1-2-6 Lattice aoyamaB1階（☎03・6692・1006）

■会社概要

▶設立＝2010年10月
▶資本金＝1000万円
▶従業員＝10人
▶事業内容＝スマートフォン向けAR（拡張現実）アプリの企画・開発